

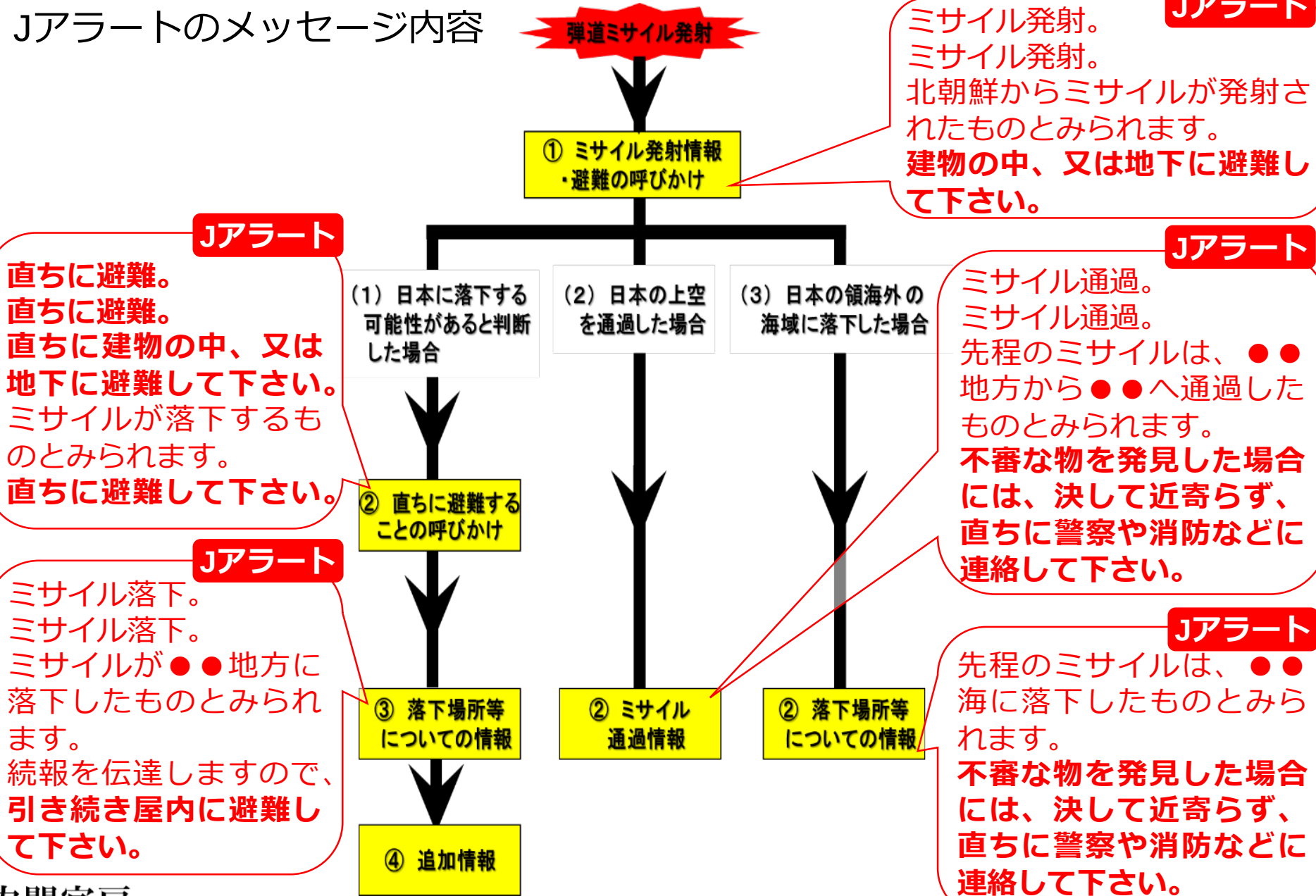
北朝鮮によるミサイル発射事案 への対応について

平成 3 0 年 2 月 2 2 日

内閣官房副長官補（事態対処・危機管理担当） 付

Jアラートによる情報伝達について

Jアラートのメッセージ内容



【事案の概要】

- 北朝鮮西岸から東に向かって１発の弾道ミサイルが６時５７分頃、発射されたことを確認。
- ミサイルは、７時６分頃、北海道地方から太平洋へ通過し、７時１６分頃、襟裳岬の東、約２,２００ｋｍの太平洋に落下したものと推定。

※破壊措置の実施はなし。

Ｊアラート

- ７：００ 「ミサイル発射。ミサイル発射。北朝鮮からミサイルが発射された模様です。建物の中、又は地下に避難して下さい。」
- ７：０７ 「ミサイル通過。ミサイル通過。先程のミサイルは、北海道地方から太平洋へ通過した模様です。不審な物を発見した場合には、決して近寄らず、直ちに警察や消防などに連絡して下さい。」

「弾道ミサイル落下時の行動について」の広報・周知

平成29年4月21日 国民保護ポータルサイトにて公開

弾道ミサイル落下時の行動について

弾道ミサイルは、発射からわずか10分もしないうちに到達する可能性もあります。ミサイルが日本に落下する可能性がある場合は、国からの緊急情報を瞬時に伝える「Jアラート」を活用して、防災行政無線で特別なサイレン音とともにメッセージを流すほか、緊急速報メール等により緊急情報をお知らせします。

①速やかな避難行動

②正確かつ迅速な情報収集

行政からの指示に従って、落ち着いて行動してください。



国民保護ポータルサイト
武力攻撃やテロなどから身を守るために



事前に確認しておきましょう。

http://www.kokuminhogo.go.jp/shiryu/hogo_manual.html

ミサイル落下時には、こちらから政府の対応状況をご覧になれます



首相官邸
ホームページ
www.kantei.go.jp/



Twitterアカウント
首相官邸災害・危機管理情報
@Kantei_Saigai



Jアラート (例)直ちに避難。直ちに避難。直ちに建物の中、又は地下に避難してください。ミサイルが落下するものとみられます。直ちに避難してください。

メッセージが流れたら

落ち着いて、直ちに行動してください。

屋外に
いる場合

近くの建物の中か
地下に避難。

(注) できれば頑丈な建物が望ましいものの、近くになれば、それ以外の建物でも構いません。

建物が
ない場合

物陰に身を隠すか、
地面に伏せて頭部を守る。

屋内に
いる場合

窓から離れるか、
窓のない部屋に移動する。

近くに
ミサイル
落下！

●屋外にいる場合：口と鼻をハンカチで覆い、現場から直ちに離れ、密閉性の高い屋内または風上へ避難する。

●屋内にいる場合：換気扇を止め、窓を閉め、目張りをして室内を密閉する。

国民保護ポータルサイト

内閣官房 国民保護ポータルサイト

Cabinet Secretariat Civil Protection Portal Site

<http://www.kokuminhogo.go.jp/>

○国民保護サイレン

- ・ 国民保護サイレンのサイレン音の再生

○国民保護法とは

- ・避難の仕組み、救援の仕組み
- ・武力攻撃事態の類型、緊急対処事態の
事態例 など

○有事関連法制

- ・ 事態対処法、国民保護法、基本指針など

○国民保護訓練

- ・訓練の概要、成果、記録映像 など

○その他参考資料 等

- ・ 関係機関の国民保護計画・国民保護業務計画
- ・ 都道府県別避難施設一覧 など



○弾道ミサイルへの対処

- ・弾道ミサイル落下時の行動について
リーフレット、Q&A、
多言語版リーフレット
- ・弾道ミサイルに関してJアラートを使用する場合
- ・弾道ミサイルに関してJアラートを使用しない場合